

あけびだより

平成28年5月



絵手紙教室

田中千満 氏

「私の胃ろう（PEG）着脱経験

森田 敏子様 和歌山県支部

(県支部便り抜粋)

▲2015年2月 夫が入院 私が入所

昨年2月、主に介護を頼っていた主人が入院し、私は急遽入所することになりました。服薬の管理や家事一切してくれていた中で突然施設入所となったので、環境の変化や不安、主人の病状の心配などが重なって、食事や服薬が不安定になってしましました。主人は携帯電話さえ手にできないほどの重病人になっていました。

▲2015年3月4日 救急入院

入所6日目に発熱し、夜遅く緊急入院しました。私自身の記憶はおぼろですが、「重傷肺炎です。喉を切開します」と言われたらしいのです。何とか口や鼻からの吸引でお願いしたのですが、その時延命治療の是非も聞かれたそうです。

▲2015年3月31日 胃ろう設置手術

薬は全て点滴に替わり薬の種類も変わりました。リハビリもあるのですが、嚥下（飲み込み）の状況も悪くなり、急激な体重減少の為、入院20日目には胃ろうを薦めるされました。主人は究極の選択と考えたようですが、栄養を順調に取れる方にかけたのです。一方で胃ろうを抜くのは非常に簡単で経口栄養に切り替えることも出来ると信じていたのです。

▲2015年6月11日 紀北病院から紀和病院へ転院

主人は退院が近づいているものの上半身ギブスをはめている為私は転院することになりました。

▲2015年11月29日 退院

主人のギブスが外れたので胃ろうをつけたまま退院することになりました。1日6回胃ろうでの薬や栄養の補給は、すべて主人がしてくれました。この間食べ物は経口に切り替え、薬は温湯に溶かして飲む練習をしました。今年1月20日胃ろうの定期交換の時「ずいぶん調子が良くなっているので3週間ほど経口服薬に切り替えて問題がなければ胃ろうを取りましょう」といわれ、さらに「胃ろうはすぐ外せるからと言ってはずしたことはないけど・・・」と言われた。胃ろうの穴は食べ物一つもれることなく次の日は閉じてしまいました。

▲入院で感じたこと

- 1、高齢の夫婦だけの場合、介護者が倒れると2人共々入院・入所となってしまいます。
- 2、常に入所施設の情報や体験入所、ケアマネージャーとの密接な関係が必要だと思います。
- 3、介護認定もさることながら、理解ある主治医に障害認定をして頂けたことが経済的に大いに助かりました。
- 4、一人だけに頼らないようにすることも大切だと思います。
- 5、重傷肺炎になったパーキンソン病患者にとって胃ろうは有効な薬摂取方法だと思います。

NPO法人あけび 事務所

就労継続支援B型ワークハウスあけび

〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地

TEL 079-287-1025 FAX 079-287-1026

Mail: day@akebi.or.jp

特定非営利活動法人あけび

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

TEL 079-280-6931 FAX 079-280-6932

Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL 079-284-0055 FAX 079-284-0056

Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

あけびの実

実の一日

高浜公園に散歩に出かけました。とても気持ちの良い晴天で、気分も明るくいつもより沢山歩きました。可愛いワンちゃんにも出会い楽しく過ごしました。もちろん帰りはソフトクリームを食べました



昼食後のひと時、将棋を楽しめているところです。皆さん、少しの暇を見つけては将棋盤を出して楽しめています。



ご利用者様からのお便り

・先日22日（金）の高浜公園への散歩は、楽しかったです。純白の大型犬との対話？気持ちの良い風、御座候のソフトクリーム、すべて楽しかったです。お陰様で夜は薬に頼らない、良い睡眠がとれました。（佐橋蹊子様）

・職員の皆様の思いやりに感謝しています。何事にも体をおしあなづ手助けして下さり、心よりお礼申し上げます。次第に動きにくくなつてゆく自分の体を持て余すこの頃です。今、卓球が私の楽しみの一つです。それを目指して色々なことを応援してくれるのは、有難いことです。有難うございます。今後もわがまま言いますが宜しくお願ひします。（柳房枝様）



交流の最後に的当てゲームをし、Tシャツや小袋などの商品をゲットしました。



あけびの輪

輪の一 日



今年の花見は近くの三左衛門堀から始まり飾東の佐良和（さろあ）、市の池公園へ行き最後はボタン桜の三左衛門堀まで桜づくしでした。



お寺の一面に咲くモッコウバラとシャクヤクを見に円照寺に行きました。いつもながらの咲き誇った花々に圧倒されます。早川神社では静かな場所で散歩しました。



将棋をされている方がだんだん増えてきています。
麻雀も久し振りに面子が揃い楽しみました。



絵手紙の時間は、和氣
あいあいの中にあり、
集中され真剣に描かれ
ています。



卓球大会

第7回ぐ~ぴん卓球交流会が4月16日（土）に明石で行われました。パラリンピック車いす卓球日本代表の「別所キミ工」さんの愉快なお話を聴き一緒に写真を取って頂きました。腕がなく、高台の上に座って足で卓球される子供の姿に感動しました。（池田）



ご家族様からのお便り

・熊本で大地震が起きましたね。その日の昼間に夫と地震におけるシミュレーションをTVで見て「地震って本当に怖い」と話した夜だったので、他人ごとではないですね。改めて防災グッズを確認しました。
(井神)

（最近、地震の時薬がなかったらという話が出たのですが、防災グッズの中に、お薬は入っていますか？とにかく2～3日分あれば医療機関が、どこか開くと思うからその分だけは用意しようという話になりました。）

・毎回思うのですが、帰宅後このノートを読ませて頂き本当に父の身体が喜んでいるだろうなと思うくらい、いろんなことをしてもらっていますね。今日は休みでゆっくり過ごしています。（岩村）

（連絡帳にご本人様でもご家族様でも良いので何か思いついたことや希望などあれば一言でも良いので書いて下さい。）

ワークハウスあけび

ワークから提案です

ワークの仕事



あけびの実・あけびの輪・ワークの3施設で日々行っている“ビーチボールバレー”について。

毎日連続回数をカレンダーにメモって頂き、1ヶ月の最高回数を「あけびだより」で発表させて頂くと言うのは如何でしょうか？自分の施設だけではなく、離れていても3施設でちょっと競い合っている感があって日々励みになると思うのですが…。如何でしょうか？



ぐーぴん卓球大会

北村 俊樹さん
緊張していたので、思う程卓球が集中して出来なかつた。次回は、体調を整えて…

北村 奨英さん
帰宅後、筋肉痛になりました。次回に向けて、もっと練習します。

全国パーキンソン病友の会 兵庫県支部 姫路ブロック



てのひらさん



ほほ笑の森さん



4月の例会は、高砂のグループリビング「てのひら」さんと八家のホームホスピス「ほほ笑の森」さんを見学しました。対象者が違うのであのぞと雰囲気も違ってきますが、どちらも利用される方に寄り添って快適な空間を作ろうとされているのは同じでした。“あけび”が設立当初から宿泊施設が欲しいと色々と検討していましたが、なかなか実行に移せないのはなぜかと考えていたのですが、勿論資金の問題は大きくなっていますが、一番の問題はどのレベルの方を対象にするかということだと気付きました。開設当初は比較的元気な方が多く、夢物語で語っていたのですが、最近は一人暮らしや家族と住まわれている方に関わらず又重度経度に関係なく、どちらも出来るだけ長く自分の事は自分で決定できる環境で暮らしたいと思われる方が多くなりました。本当に実現させたいと思うようになりました見学会でした。

お知らせ

友の会姫路ブロック交流会

5月の交流会は法人の通常総会と重なりますのでお休みいたします。

2016年6月26日（日）～27日（月）
第40回全国パーキンソン病友の会全国総会・大会 宮城県仙台市
震災復興ツアーも予定されています。

2016年5月15日（日）13：30～
あけびの実
第13回法人通常総会

「卓球クラブ」
5月の練習日

5月の練習は会場が使えなくなつたのでお休みいたします。
6月、7月は体育館の都合で火曜日に替わります。

連日、素麺の箱折り作業に取り組んでいます。今夏は猛暑と予想されている為、まだまだ忙しい日が続きそうです。嬉しい事です。

お知らせ

すこやかセンターバザー

5月19日（木）



* 石橋さん

強い人と対戦出来て楽しかった。次回は、もっと強い人とやりたいです

* 中山さん

楽しかったけれど疲れました。別所さんと一緒に写真が撮れて嬉しかったです。